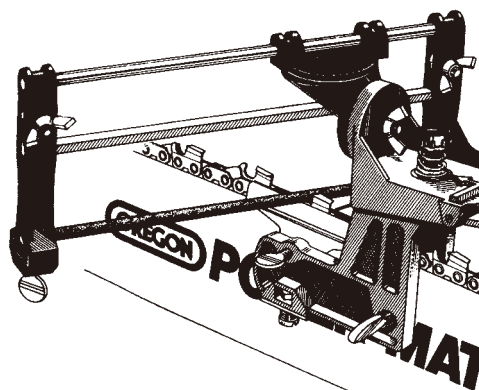


オレゴン プロ用目立てガイド 取扱説明書

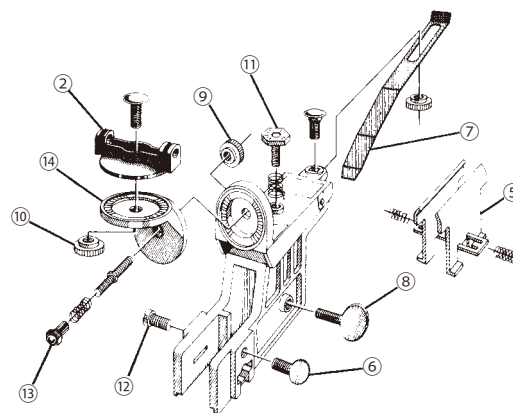
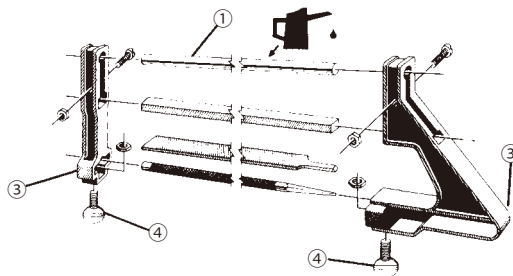
目立て機(黒)
品番557849



OREGON®
www.oregonproducts.jp

各部の名称

- ① スライドロッド
- ② 目盛盤
- ③ ヤスリホルダー
- ④ ヤスリ固定ネジ
- ⑤ T板
- ⑥ T板固定ネジ
- ⑦ チェーンストップ
- ⑧ ロックネジ
- ⑨ 回転ノブ(垂直)
- ⑩ 回転ノブ(水平)
- ⑪ 高さ調節ネジ
- ⑫ T板調整ネジ
- ⑬ ストップ調節ネジ
- ⑭ ベース

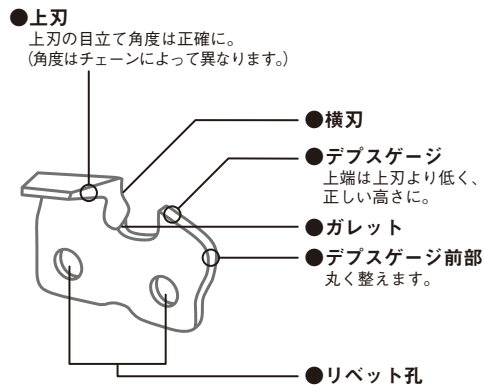


目立て角度一覧表

チェーン番号	丸ヤスリサイズ	デプスゲージ	垂直目立て角度(0°/10°)	上刃目立て角度	カッター形状
20-21-22BPX、95TXL	3/16" 4.8mm	.025" .65mm	10°	30°	マイクロチゼル
25AP	5/32" 4.0mm	.025" .65mm	10°	30°	マイクロチゼル
20-21-22LPX	3/16" 4.8mm	.025" .65mm	10°	25°	チゼル
91PX、91VXL	5/32" 4.0mm	.025" .65mm	0°	30°	セミチゼル
90PX	11/64" 4.5mm	.025" .65mm	0°	30°	セミチゼル

カッター各部の名称と目立てのポイント

※カッターの長さ(図B参照)を全部同じにする。



●上刃
上刃の目立て角度は正確に。
(角度はチェーンによって異なります。)

●横刃
●デプスゲージ
上端は上刃より低く、正しい高さに。
●ガレット
●デプスゲージ前部
丸く整えます。

安全に作業するために

注意 作業中周囲の人々の思わぬけがを防ぐため、ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

- 間違った目立て角度や深すぎるデプスゲージなどは、チェーンのキックバックの危険性を高めます。カッターの目立て角度及びデプスゲージの設定は、必ず説明書の指示に従ってください。
- 本機は、作業の邪魔になる物がない、平らな作業台上にしっかり設置してください。
- 目立てを始める前に、ガイドバーに確実に固定されていることを再確認してください。
- 作業前には常に、各部の消耗ぐあいや破損の有無をチェックしてください。
- 作業の際は、必ず手袋や防護メガネ(ゴーグル)などを着用してください。

OREGON EASY FILING

— オレゴンがお届けする目立て機 —
オレゴン目立て機はチェーンソーのチェーンを目立てするための専用のツールです。どのようなチェーンソーガイドバーにも簡単に取り付けることができ、チェーンをずらしながら目立てを行います。目立て角度に合わせてヤスリをセットできますから、どんなタイプのチェーンも正確な目立て角度が得られ作業時間がグーンと短縮できます。

オレゴンならではの特徴

- 正しい角度に目立てできます。
- どんなタイプのチェーンも手軽に目立てできます。
- どんなサイズの丸ヤスリにも使用できます。
- 切れ味や寿命を長持ちさせます。
- 均一の目立てができます。
- 短時間で簡単に素晴らしい目立てができます。

△安全に関するご注意

ご使用前に、「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。

オレゴンツールジャパン株式会社

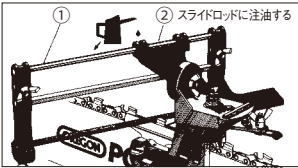
〒220-6212 神奈川県横浜市西区みなとみらい2丁目3番5号
クイーンズタワーC 12F
TEL (045) 682-4433 FAX (045) 682-4434
http://www.oregonproducts.jp

使い方 品番557849

*作業の進行に際しては、「各部の名称」を参照してください。

はじめに

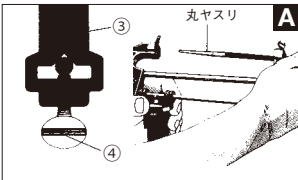
本機は完全に組立てられた状態でお手元に届けられます。各部の構成については展開図をご覧ください。(丸ヤスリ及びデプスゲージ用平ヤスリは別売です。ご使用になるソーチェーンに合わせてお求めください。)



ヒント スライドロッド①と目盛盤②が接する部分に注油すると、ガイドの動きがより滑らかになります。

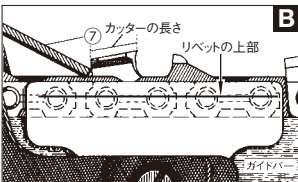
設置と作業準備

① 目立てするチェーンに合ったサイズの丸ヤスリを選びます。「目立て角度一覧表」またはチェーンの使用説明書を参照してください。

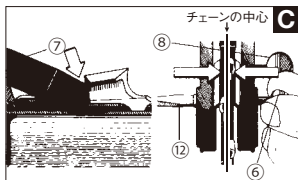
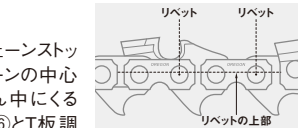


② ヤスリホルダー③に差し込み、両方のネジ④を締めて固定します。(図A参照)

③ T板⑤とリベット上部とが合う位置でガイドバーに取り付け、ロックネジ⑧を締めて本機を固定します。(図B参照)

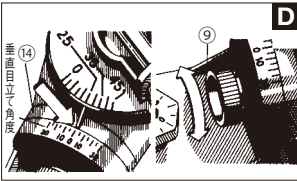


④ カッターの後部にチェーンストップ⑦を当てます。チェーンの中心線がT板とT板の真ん中になるようにT板固定ネジ⑥とT板調整ネジ⑩で調整します。この時、両側のT板でチェーンを固く締め付ける必要はありません。チェーンが前後にスライドできる程度にとどめてください。(図C参照) カッター各部の名称参照

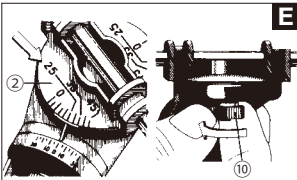


目立て角度の設定

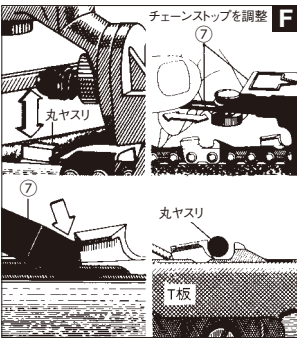
① ベース⑭を垂直目立て角度(0°または10°)に合わせてセットし、垂直回転ノブ⑨を締めて固定します。(図D参照) ※角度はチェーンの種類によって異なります。「目立て角度一覧表」を参照してください。



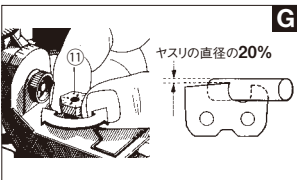
② 目盛盤②を上刃目立て角度にセットし、水平回転ノブ⑩で固定します。(図E参照) ※角度はチェーンの種類によって異なります。「目立て角度一覧表」を参照してください。



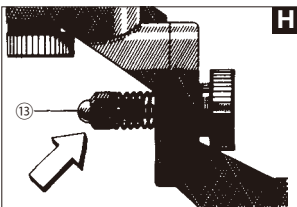
③ ヤスリをカッターのガレットに入れます。チェーンストップ⑦をカッターの後部に当てます。(図F参照) カッター各部の名称参照



④ 高さ調節ネジ⑪を回して、ヤスリの直径の1/5(約20%)が上刃より上に出るように、ヤスリの高さを調節します。(図G参照)



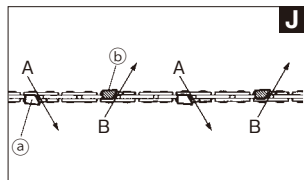
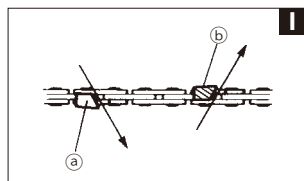
⑤ ストップ調節ネジ⑬で削り量を調整します。(図H参照) カッターの正しい形状は、下図を参照してください。



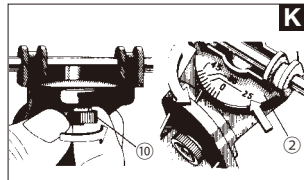
ヤスリがけ

ご注意 外から内に向かってのヤスリがけは、クロムメッキによって、ほとんど効果を発揮できません。※カッター長さ(図I参照)を全部同じにする。

① ヤスリがけは必ずカッターの内から外に行きます。(図I参照) 従って、チェーンの一方の③側のカッター全部の目立てが終わってから、反対側の④側のカッターに取りかかってください。1つの刃にヤスリがけをしたら、チェーンを前に動かして、同じ側のカッターを、チェーンストップ⑦に合わせます。その時、⑦は動かさないでください。(図J参照)



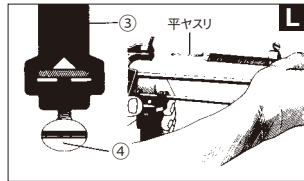
② 反対側のカッターを目立てする際は、水平回転ノブ⑩をゆるめて目盛盤②を180度回してから、目立て角度の設定①~⑤の手順を繰り返してください。(図K参照)



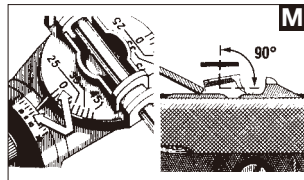
デプスゲージのヤスリがけ

ご注意 目立て2~3回につき1回ぐらいのペースで、デプスゲージにヤスリがけしてください。

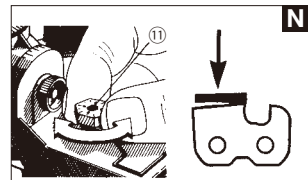
① 丸ヤスリから替えてデプスゲージ用平ヤスリを装着します。(図L参照)



② 垂直と水平の角度目盛を、両方とも0°にセットします。ヤスリはガイドバーに対して直角になります。(図M参照)

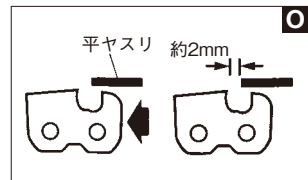


③ 高さ調節ネジ⑪を回し、カッターの上刃に軽くふれるまで、ヤスリを下げます。(図N参照)

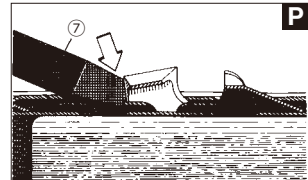


ご注意 高さ調節ネジの1目盛りは0.009" (約0.22mm)です。

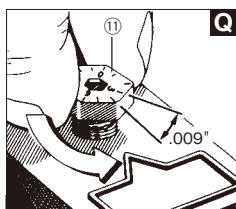
④ チェーンストップ⑦をゆるめ、ヤスリがデプスゲージの真上にくるように、カッターを後ろにずらします。このとき、ヤスリがけ中に刃を傷つけるのを防ぐため、ヤスリをカッターの刃に接触しないように2mmほど離します。(図O参照)



⑤ カッターの後部にチェーンストップ⑦を当てて安定させます。(図P参照)

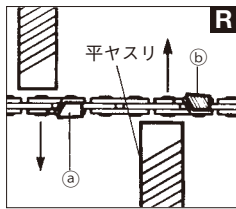


⑥ 高さ調節ネジ⑪を反時計方向に回して、デプスゲージを合わせます。適正なデプスゲージは「目立て角度一覧表」またはチェーンの使用説明書を参照してください。(図Q参照)



ご注意 高さ調節ネジの1目盛りは0.009" (約0.22mm)です。

⑦ ヤスリがけは、必ずカッターの内から外に行きます。従って、一方の③側のカッターのデプスゲージ全部のヤスリがけが終わってから、反対側の④側のカッターに移ります。目盛盤②を180度回し、上の②~⑦を繰り返します。(図R参照)



⑧ デプスゲージの高さの調節が終わったら、手でヤスリがけして、デプスゲージの前部を元のような丸みのある形状に整えてください。(図S参照)

